	給	5 与	支持	払 報	告になる	∜∧ H: ā	二/日 土	田乱	日 川 書							
	特	.	別	徴	収に徐る	行 于 广	丌侍有	共 期	届出書	•		年 度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
					所 在 地	Ŧ								如義務者 三番号		
会津若松市長 様 給別 与徴				171 11. 10	771 12 20							宛名	召番 号			
与徴収			フリガナ	フリガナ							担連	所 属				
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			氏名又は名称								当絡	氏 名				
令和	令和 年 月 日提出			日 者	個人番号 又は法人番								者先	電話		内線()
フリガナ																
給 氏 名	<u> </u>					(ア) 特別徴収税額		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア) – (イ)		異 動 年月日		異動	の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
与 生年月日	昭和・平	中平成 年 月			日生	(年税額)				(7) - (4)						
個人番号									月から	 A	から	令和	年	1.		1. 特別徵収継続
受給者番号														2. 3.	休 職 ・ 長 欠	
得 1月1日 現在の住所	1/11 [月まで	月	まで		月	4. 右から 5. 番号を 6. 記入 7.	え払 少 額・不 定 期	_{右から} 2. 一括 徴 収 番号を 記入
者 異動後の 住 所							円		円		円		目	事由·理由		3. 普通徵収 (本人納付)
1. 特別徴収継	統の場合							•								
特別徴収指 定	双義務者 番 号				(新	規)治	去人番号							新	しい勤務先へは、月售 ¬ _{日分(} 日 1	削額 円をLO 日納入期限分) から
新 ()										^						
い似									11/							ли 01-7 С 7 6
榜 務	ガナ								 連 [?]					受	給者番号	
先者									絡先話						大書の要否 場合にのみ記載)	
2. 一括徴収の	場合									•				1	十三0 红仙山	可と発掘は
理 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため									徵収予定年月日			徴収予定額 (上記(ウ)と同額)			─ 左記の一括徴収 月分(X した祝領は、 _月 10 日納入期限分)で
由 右から番 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため 号を記入									月 日			円			納入します。	
3. 普通徴収の	場合							•			*					宛 名 番 号
2. 令	理 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 記															